

## 2016 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 東京都立田柄高等学校 ] 担当教諭名 [ 長島 春美 ] ( 1, 2, 3年有志 8名 )

相手国・地域 [ パキスタン ]

海外学校名 [ Modernage Public School & College (Boys) ] 担当教諭名 [ Ibtisaam Zaima / Muneeba Mir ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	課外活動	アートマイル	40

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Folk Tale
メッセージ (相手と一緒に 絵に込めた想い)	歴史の中にある人々の苦難と喜び、様々な出会い。そして未来への期待と意志。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
イスラム文化という現在の環境と非常に異なる文化を知ることができた。その中で、相違点を知ると同時に共通点もあることを発見できた。日本の昔話を調べて議論する中で様々な論点が見つかり議論を深めることができた。日本人の生徒と中国人の生徒の間で日本の昔話と中国のその関係を知ることができた。	話題が広がり、話が深まったが、それを全て視覚イメージとして壁画にまでつなげることが難しかった。テーマについての相手校との話し合いが互いの「紹介」と共通点相違点の発見で終わってしまい、造形的な検討や制作にかけられる時間が少なく十分に描ききるところからは程遠い地点で終わってしまった。

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
始めはほとんど知識がなかった。相手校生徒の写真に自分達より大人びた印象に驚きを感じた。趣味等の共通から親近感を持った。生活習慣の違いにギャップを感じたが、昔話の中に相違点と同時に共通点があることを見出し、同じ人間としての共感を持てた。	イスラム文化について実際の人々との交流は初めてで、昔話を通じた交流から異質な面を強く感じたが段々共通点を強く感じるようになった。実際に訪日された校長先生とお話した際には全く共感することはばかりで、かつての日本の成長する勢いを思った。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月 10月	自己紹介カードを作って送る 自己紹介カードが送られてくる スカイプ交流	自己紹介に熱心に取り組む生徒、何を書いて良いか戸惑う生徒様々な反応。スカイプに参加した生徒はとても親近感が増し、苦手な英語を一生懸命使っていた。	課外活動
共有 テーマ学習	7月 ～ 12月	テーマを「Folk tale」に決定。各自が好きな昔話について調べ、持ち寄り報告し合う。それに付随して考えたことを話し合う。相手校の昔話を送ってもらい質問をする。	昔話についての話し合いは国語の学習も関連させ順調に進む。中国人生徒の話から日本の昔話と中国のその関連も知る。相手国の昔話に疑問点や異質な点、共通点を見いだす。	課外活動
融合 メッセージ 壁画デザイン	11月 12月	互いに何を考え、どんなことを主張したいかを考え、フォーラムを中心に交流する。昔話の中心に「かぐや姫」を定め、映画を鑑賞する。壁画の構想を練る。相手校と情報交換。	相手国からの情報に異質な感じを持っていたが、共通点もあることを知るようになると親近感が増してくる。かぐや姫の映画鑑賞を契機に画像イメージの核が固まってくる。	課外活動
創造 壁画制作	12月	相手校の反応を踏まえ構図の中心を決め、各自が提案したモチーフを配置。資料を集め精緻化して描画。	具体的に何を描くかの段階で各自のモチーフをどう関連させるかに手間取る。冬休みに入って熱意に温度差。	課外活動
評価 振り返り 自己評価	3月	戻ってきた壁画を生徒ホールに展示し、ワークシートを使って鑑賞、振り返り自己評価。	入試3回と期末試験、卒業式があり、全員が集めることができない。相手校の描画に新鮮な驚きを持つ。	課外活動

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	日本の昔話について多角的、分析的な視点で意見交流できた。
異文化の理解	A	4	相手校との交流でイスラム文化について理解が深まった。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	3	自分から英語を使おうとする意欲は今ひとつだった。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	昔話についてよく調べ話し合いが深まった。
人間関係をつくる (学級内・海外の相手)	B	4	自校内での話し合いや相手校とのスカイプ、描画活動を経て未知の人々と知り合えた。
協働する力 (役割分担・協力)	B	4	互いの都合をすり合わせて補い合い、完成までこぎ着けた。
学習を追究する意欲	B	4	テーマについて粘り強く話し合った。
表現力 (伝えたいことを言葉・絵で表す)	A	4	テーマについての話し合い、レポート。画像イメージについての話し合いを経て実際のイメージ創出に至る過程を評価する。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	B	3	各自で行ったため個人差が大きい。